

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択 (/ /)
授業科目名：英語コミュニケーションⅠ 英語表記：English CommunicationⅠ ナンバリング：1012		単位数：1単位 (半期) 演習	担当教員名：後藤範子 担当形態：単独
科目／系 列		／	
施行規則に定める科目区分 または事項等／教科目		／	
【授業の到達目標及びテーマ】 1. 基礎的な英語で、相手とコミュニケーションができるスキルを身に着けることができる。 2. 保育士 / 幼稚園教諭としてのコミュニケーションに必要な「共感力」や「自己発信能力」を身に着けることができる。 3. 保育者として必要な他者理解のマインドを身に着けることができる。			
【授業の概要】 授業は演習形式で行い、その中で、英語の基礎基本を身に着ける。そのためにペアワーク、グループワーク、ロールプレイ、カードゲーム、英語の歌、映像やICT利用などを取り入れて定着を図る。英語による絵本の読み聞かせを実践的に行い、英語の基礎基本や表現力を身に着ける。			
【学科の卒業認定・学位授与の方針との関連】			関連性
【知識・理解・技能】			
1. 保育・教育に必要な専門的知識を修得している。			○
2. 子どもの心身の発達特性や健康について理解している。			
3. 保育・教育の実践的な技能を身に付けている。			○
【思考・判断・表現】			
1. 多面的な視点から問題を解決する対応方策を考えることができる。			
2. 保育者として実行すべきことを実態に照らして判断し、選択することができる。			○
3. 保育・教育の意図やねらいを、保育実践を通して表現することができる。			○
【関心・意欲・態度】			
1. 子どもを取り巻く社会の現状に関心を持っている。			○
2. 保育・教育に責任感を持って、協働して取り組もうとする意欲を持っている。			○
3. 子どもの権利と最善の利益を尊重する態度を身に付けている。			
【授業計画】 第1回：オリエンテーション・「コミュニケーションとは?①」 第2回：「コミュニケーションとは?②」 第3回：Making a visitor comfortable 来客案内。 第4回：Receiving incoming calls 電話を受ける。 第5回：Making outgoing calls 電話をかける。 第6回：映像を使った活動（アフレコ練習） 第7回：英語絵本の読み聞かせ（内容把握） 第8回：英語絵本の読み聞かせ（グループ役割） 第9回：英語絵本の読み聞かせ（練習・発表準備） 第10回：英語絵本の読み聞かせ（リハーサル） 第11回：英語絵本の読み聞かせ（発表） 第12回：Scheduling スケジュール管理 第13回：英語の映像を使った活動（アフレコ発表） 第14回：道案内の仕方・英語の歌（帯活動）の復習 第15回：活動の復習		【授業時間外の学習】 【授業時間外の学習】 (授業時間外学習 1時間以上) ・予習では、授業内言語活動に備えて、個人およびグループでの練習や準備が必要である。 ・英文は耳や口や目や指を使って、覚えるまで反復する。 Practice makes perfect. (ことわざ「習うより慣れろ」) ・実践的な語学の習得を積極的に意識し、自主的に、校外でのボランティアなど、授業での学びの応用実践にチャレンジする。	

定期試験：筆記試験	
【授業の方法】 授業は主に、演習の形で行われる。また、ペアワーク、グループワーク、ロールプレイ、カードゲーム、映像などのICTを活用しながら、様々な活動を通して、英語の基礎・基本を、実践に即した形で身に着ける。そのため、授業への積極的な取り組み姿勢や、自主的な事前・事後活動、および、反復練習が必要である。フィードバックテスト、パフォーマンステストを適宜行う。	
【テキスト】 必要に応じて適宜プリントを配布する。	
【参考書・参考資料等】 適宜指示する。	
【学生に対する評価】 小テストの成績(30%)、定期試験の成績(50%)、授業参画度(20%)を総合的に判断して評価。ルーブリックを活用し、総合的に評価する。	
【履修上の注意】 英語などの習得には日々の努力が重要である。授業は毎回出席し、積極的に言語活動を行い、身に着くまで繰り返す。他者と協働する授業では、他者を尊重しつつ、自分の意見もしっかりと言える態度が必要である。そして、卒業後、保育者として公平・公正な態度で、子供の成長に携わる資質を磨くことを、常に意識する。英文の音声は繰り返し聴き、発話すること。	
実務経験の有無：有	実務経験：元高等学校外国語科教諭
【実務経験を生かした教育内容】 外国語科教諭の経験を活かして、学生の実態に合わせた分かりやすい指導で、英語力の向上を図る。	